平成 30 年度厚生労働省社会福祉推進事業

災害福祉広域支援ネットワークの推進方策に関する調査研究

災害福祉広域支援ネットワーク構築セミナー

~西日本豪雨災害の災害福祉活動から本部とチームを考える~

次 第

主 催: 株式会社富士通総研

日 時: 平成30年11月6日(火)10:30~16:30

場 所: 株式会社富士通総研

(敬称略)

| | | (4)2(1) 44-1/ |
|-------|--------------|---|
| 10:30 | 開会•挨拶 | ㈱富士通総研 行政経営グループ グループ長 佐々木 央 |
| 10:40 | 厚生労働省 | 災害福祉広域支援ネットワークの構築について 【資料 1】 厚生労働省 社会・援護局 福祉基盤課 法人指導監査官 丸谷 裕 様 |
| 11:00 | 報告 | 都道府県における災害時の福祉支援体制、災害福祉広域支援ネットワークの構築について (株)富士通総研 行政経営グループ チーフシニアコンサルタント 名取 直美 【資料 2】 |
| 12:00 | 昼食休憩 | |
| 13:00 | パネルディスカッション | Part1 西日本豪雨災害における災害福祉活動~岡山県倉敷市で展開された活動について 【資料 3】 社会福祉法人岡山県社会福祉協議会 地域福祉部 副部長 木村 真吾 (岡山県災害派遣福祉チーム(岡山 DWAT)事務局) 華頂短期大学幼児教育学科 教授 武田 康晴 (㈱富士通総研 行政経営グループ チーフシニアコンサルタント 名取 直美 Part2 支援活動後の気づき・その後の取り組みについて(発表) 【資料 4】 社会福祉法人岩手県社会福祉協議会 福祉経営支援部 主査 加藤 良太 京都府 介護地域福祉課 副課長 宮村 匡彦 社会福祉法人静岡県社会福祉協議会 福祉企画部経営支援課 主任 松浦 史紀 社会福祉法人群馬県社会福祉協議会 施設福祉課 主幹 鈴木 伸明 |
| 14:55 | 休憩 | |
| 15:05 | グループディスカッション | 災害派遣福祉チームを考える 華頂短期大学幼児教育学科 教授 武田 康晴 |
| 16:30 | 閉会 | |

配付資料 目次

| 資料 1 | 「災害時の福祉支援体制の整備に向けたガイドライン」について |
|--------|---|
| 資料 2 | 都道府県における災害時の福祉支援体制、災害福祉広域支援ネットワークの構築について |
| 資料 3-1 | 平成 30 年 7 月豪雨における岡山県災害派遣福祉チーム(岡山 DWAT)活動状況(フロー) |
| 資料 3-2 | 岡山県災害派遣福祉チーム(岡山 DWAT)事務局・災害派遣福祉チームの動き |
| 資料 4-1 | 岩手県「西日本豪雨災害における岩手県災害派遣福祉チームの活動」 |
| 資料 4-2 | 京都府「岡山派遣を踏まえた京都DWATの方向性について」 |
| 資料 4-3 | 静岡県「静岡県災害派遣福祉チーム(静岡 DCAT) 倉敷市派遣と支援活動 |
| | ~事務局としての振り返りとお伝えしたいこと~」 |
| 資料 4-4 | 群馬県「平成30年7月豪雨災害における群馬県災害派遣福祉チーム(ぐんまDWAT)の活動」 |
| 資料 5 | (演習)災害派遣福祉チームを考える |